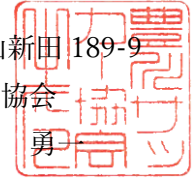


2020年9月9日(水)

(公財)愛知県サッカー協会 1種社会人委員会
愛知県社会人サッカーリーグ
実行委員長 西牟田 明夫 様



豊川市伊奈町南山新田 189-9
豊川サッカー協会
理事長 孫 勇



拝啓 日頃より豊川サッカー協会の活動にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
2020年9月6日付けの貴協会のお詫び文、拝受いたしました。

9月5(土)、豊川サッカー協会4種委員会主催の大会を豊川市サッカー場にて開催しました。その折に、いつも公共施設を利用させていただいている感謝の気持ちを込めて、小学生の選手・チームスタッフおよび協会役員が「クリーンタイム」と名付けて施設周辺の清掃を実施しました。とても素敵なことだと思いませんか？

ここ数年、日本サッカー界では「リスペクト」という言葉が広く、そして多く使われています。僕はこの現状が早く終息することを願っています。理由は「リスペクト」と言わなくても、「当たり前で感謝する」ことが大事だと考えているからです。

スポーツはルールがあって成立します。しかし、そのルールは競技中だけの約束事です。競技中のルールだけを守っていれば良い。ということではないと考えております。スポーツ選手だからといって完璧な人間は存在しません。生身の人間だからこそ間違えもしますし愚かな行動もしてしまいます。ただ、大事なものは何かを失敗した後に、どのように行動するのか？が問われているのだと思います。

愛知県サッカーリーグの選手および関係者の皆様が、サッカーを真剣に取り組み夢を見る子どもたちにとっての「憧れであって欲しい」と願っております。それは先にも述べた通りピッチの内外を問わずに、ということは言うまでもありません。

僕は、遠い昔に両親や学校で教えてもらいました。「来た時よりも綺麗に」。
長い時間が過ぎても、なかなか素敵な言葉だと思います。

今後の愛知県社会人サッカーリーグに期待しております。

敬具